

はるかぜ書房の新刊
平成30年8月15日発売

天皇と戦争・平和への道

迫水久常史観による和平工作の真相

著者：中江 克己

衆議院議員高木けい秘書。日本大学法学部在学中より参議院議員迫水久常の書生として政治修業に励み、その後第二秘書となる。以後、越智通雄、斎藤文夫、栗本慎一郎、青木宏之、米田建三、東郷哲也といった国会議員の秘書を45年にわたり歴任。迫水久常と遺族の証言をまとめ、講演活動等も行う。

本書は和平工作に大きな役割を果たした終戦時の内閣書記官長迫水久常氏の証言をまとめ、新たな資料で肉付けした。戦争と平和への過程を緻密に描き、戦争と平和への意思決定を俯瞰する。迫水久常長女の下荒磯徳子へのインタビューにより家庭人としての迫水や戦後の活躍、戦後の世相を描く。

為政者たちの言動を抽出し、俯瞰する

屈服か戦争か。和平か本土決戦か
日本の意思決定に携わる人々克明に描く

和平工作に従事した迫水久常の人間像に迫る
迫水の人間像に迫る長女下荒磯徳子の証言を収録

特別編として皇室の行く末を案ずる著者の論文を併録

はるかぜ書房株式会社
〒140-0001 東京都品川区北品川1丁目9番7号 1015号
E-mail: info@harukazeshobo.com Website: www.harukazeshobo.com



ご注文 注文 申込 書	注文 数	はるかぜ書房株式会社	
		天皇と戦争・平和への道 迫水久常史観による和平工作の真相 中江克己著	
		A5版・並製 320頁 定価：2300円＋税 ISBN:978-4-9908508-8-3 C0021 ¥2300E	
ご注文は JRC へ		FAX:03-3294-2177 TEL:03-5283-2230	

※返品条件付き注文扱い